

2011年度インターゼミ震災と日本再生チーム

宮城県水産業復興に 若者が参画する仕組みの提案



復興へ
頑張ろう！
みやぎ

小沼俊
田中優希
中村梨乃
新部均
柳生好彦
平木まこと
清滝昌宏

目次

1. 地震と日本産業
2. 世界と宮城県の水産情勢
3. 復興についての動き
4. 私たちの提案

～マクロ的な視線で見た日本の課題～

死者：1万5,696人
行方不明者：4,666人
被害額：16兆～25兆円

東日本大震災

電気料金の値上がり

- ・ 電力、4社が経常赤字
- ・ 火力発電に比重変更
- ・ 固定価格買取制度

超円高

- ・ 債務上限問題
- ・ 輸出産業に打撃
- 日本人が知らぬ間に貧乏人に

産業の空洞化

増税

- ・ 被災地を復興させるには増税
- 10年で23兆円（最低）

人口構造の変化

- ・ 総人口1億人割
- 超少子高齢化
- ・ 被災地から若者が流出

今後予想される大規模地震

- 東海地震 (87%)
- 東南海・南海地震 (70%)
- 首都直下地震 (70%)

産業の空洞化

阪神淡路大震災の例

震災前の長田区…

- ・大盛況の商店街。神戸の中でも区の人口が20万人を超え最多。
- ・観光地として多くの集客があった。

震災後の長田区…

- ・入居した商店数は震災前の約4割
- ・人のにぎわいを取り戻せず
- ・個人店主の多くは多額の借金に悩む。

→神戸は大阪、京都と言った大都会に近いため、震災後に移動した人も多い。

☆☆教訓☆☆

第3次産業（観光・空港整備）で復興を遂げた神戸であったが、発展は一時的なもので、現在は産業の空洞化している。

**→持続可能な産業を築くことが
真の「創生」に繋がる！**

宮城県現状

宮城県民

人口:235万人(2011.2.1) 平均所得:243万円(▲4.3万円)

第一次産業

総生産額:1336億円

農業 漁業

稲作(88%) 養殖(59.1%)
畜産(4.7%) 沖合(40.9%)
野菜(4.5%)
果樹(0.7%)

2.2%

第二次産業

総生産額:1兆5038億円

食料品:水産加工品
電気機械:ICなど
石油石炭製品:仙台港など
紙ハルブ:日本製紙(釜石市)

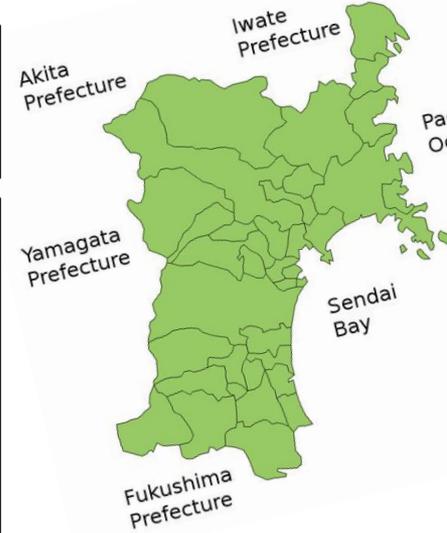
21.7%

第三次産業

総生産額:6兆6435億円

仙台経済圏の成長
→サービス業・小売業の拠点

79.6%



東日本大震災

復興方針

再構築より、最適な基盤作りが必要(宮城県復興方針)

- 第一次産業について
- ・魅力ある農業
 - ・活気のある林業
 - ・新しい水産業の創造

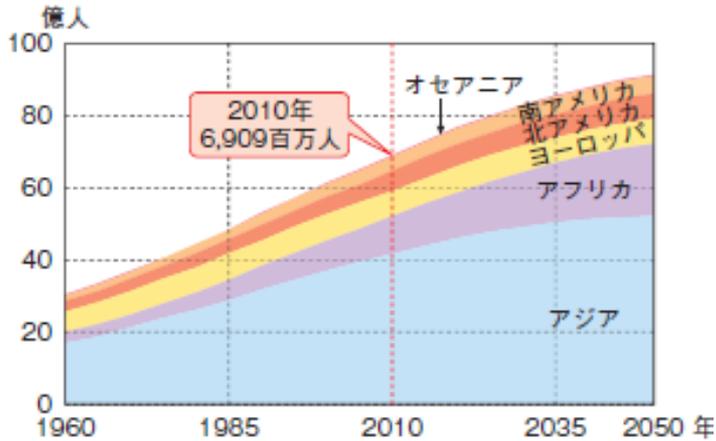
- ・県民一人ひとりが復興の主体
- ・単なる「復旧」ではなく「再構築」
- ・現代社会に対応した先進的な地域づくり
- ・壊滅的な被害からの復興モデルの構築

基本理念

水産業を中心に新しい産業を創出し復興を行っていく必要がある

世界と日本の水産業

◆世界人口の推移と国別供給量



資料：United Nations [World Population Prospects]

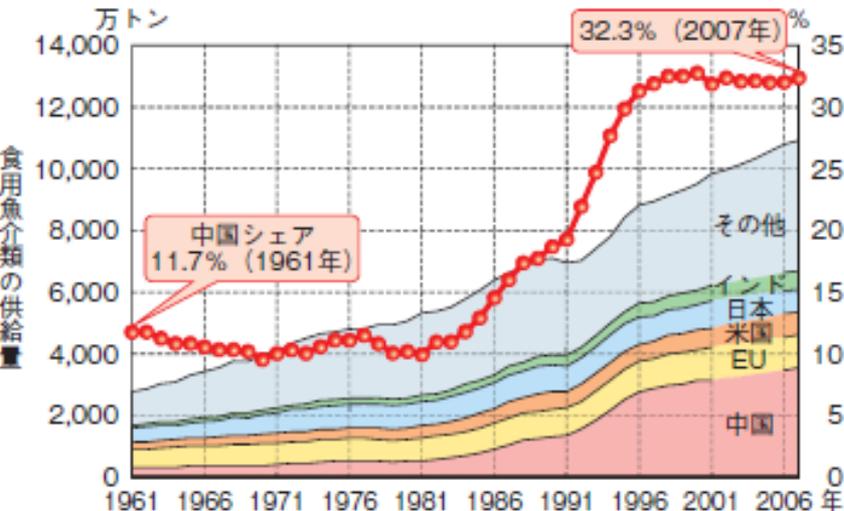
欧米での健康志向の高まり

2040年の世界人口：90億人

新興国経済の発展

魚需要の増大

2050年、日本の人口は1億人を割るが、世界人口は70億人を超え増大する。世界一人当たりの年間水産物消費量は、約50年間で二倍になった。世界の水産物需要は今後とも増大する。



資料：FAO [Food balance sheets] 及び農林水産省「食料需給表」

しかし、需要増加を支える水産資源はかんばしくない。FAOの統計によると世界海洋水産資源は過剰利用され枯渇する状況にある。

日本も今後とも水産資源を安定して確保していく必要がある！

世界三大漁場を有する水産宮城

・宮城県の漁業について

沖合い漁業 (40.9%)

金華山・三陸沖

親潮

黒潮

養殖 (59.1%)

リアス式海岸
仙台湾

◆代表的な養殖類

- ・ホヤ類・アワビ・カキ・ギンザケ
- ・ワカメ・コンブ・ホタテ

◆供給量日本一位の主な魚類

- ・マグロ・カジキ・サメ・オキアミ類
- ・サンマ・カツオ

全国比7%
(2位)

世界三大漁場

特定第3種漁港

- ・塩釜港
- ・石巻港
- ・気仙沼港

全国比7%
(2位)

水産加工業の発達

- ### ◆主な水産加工品
- ・かまぼこ・塩辛

全国比
11.3%
(2位)

・宮城県名産笹かまぼこ
1935年創業の阿部蒲鉾屋に
て誕生。宮城県の名産品に。



地震と津波による被害状況

| 区分 | 主な被害 | 被害数 | 被害額 |
|------|--------|---------|-----------|
| 水産関係 | 漁船 | 21,519隻 | 1,604億円 |
| | 漁港施設 | 319漁港 | 8,151億円 |
| | 養殖施設 | | 732億円 |
| | 養殖物 | | 568億円 |
| | 共同利用施設 | 1,571施設 | 1,217億円 |
| 合計 | | | 1兆2,272億円 |

宮城県地震による被害状況

●漁船の被害

| 漁船保険加入隻数 | 被災漁船数(隻) (県からの報告) | 被害報告額 |
|----------|-------------------------------------|---------|
| 9,717 | 壊滅的被害 登録漁船数13,570 うち12,023が被災 | 1,129億円 |

●漁港施設の被害

| 全漁港数 | 被災漁港数 | 被害報告額 |
|------|-------|---------|
| 142 | 142 | 4,238億円 |

宮城県地震による被害状況②

●養殖施設の被害状況

| 被害を受けた養殖種類 | 施設被害報告額 | 養殖物被害額 |
|--------------------------------|---------|--------|
| ギンザケ・ホタテ・カキ ホヤ・こんぶ・のり類 等 | 4870億円 | 331億円 |

●共同施設の被害状況

| 被害施設数 | 主な被災施設 | 被害額 |
|-------|---|-------|
| 492 | 産地市場施設、荷さばき所、給油施設、共同作業場、製氷冷凍冷蔵施設、種苗生産施設 等 | 452億円 |

●全合計被害額

6,150億円¹⁰

解決すべき課題

- 持続可能な事業
- 人口増加による食糧難
- 低年収
- 後継者不足
- 漁船の調達、漁港施設の修復

超長期のビジネスプラン

収益性の改善
(顧客、付加価値)

直近の課題

水産業復興特区のイメージ

宮城県知事

漁業権

漁業権

県漁協



行使料

行使

労働

給与

漁業者

漁業者

事例1：水産業特区 (選択できる)

水産特区反対の理由

漁業権

- 漁業権は日本独自の制度で合理性がある
→江戸時代から続いている

持続可能な事業
ではなくなる恐れ

- 漁業者の多くは高齢者
→仮に民間企業が参入して会社ができた場合何歳まで働けるのか
- 若者の不足

特区でなくても
できる

- 量販店主導の流通体系漁業者が安売り競争に巻き込まれない
仕組みこそを県や国は考えるべき

地元の人々の理解必要

震災後設立された地元漁業法人事例

- 合同会社「OHガッツ」（宮城県雄勝町）
- 一般社団法人「うらと海の子再生プロジェクト」（宮城県塩釜市）
- 一般社団法人「三陸海産再生プロジェクト」（宮城県石巻市）
- 一口募金を集める取り組み「立ち上がれ！ど真ん中・おおつち」（岩手県大槌町）



| 利益 | 資金 | 知識 |
|-------------------------|--|--------------------|
| 養殖から販売までを一貫して手がけ利益率を高める | 民間から集めた資金で津波で流された設備を復旧する 資金管理や事務作業を効率化することで復興を速める | 異業種の人材が持つノウハウを活用する |

OHガッツ

宮城県雄勝町に住む漁業関係者が設立した新しい形の合同会社

「震災前の状況に戻すこと」ではなく、町としても、生産拠点としても
「未来に開かれた地域」を築き上げることを目的とした新しい企業

生産から加工・販売まで担う
品質や価格のコントロールを含む
明確なブランディング

養殖の体験学習
海産物を提供するレストラン運営
水産業とリンクさせた観光産業



世界レベル
のモノ作り

理念



開かれた
人材育成

新しいモデルケースを作り日本・世界に向け漁業の確かな未来を提案

事例2：OHガッツ（民間団体）

民間企業の事例

～マルハニチロホールディングス～

一貫通貫型の事業展開

水産

流通

加工

販売

漁獲

協業

漁協

魚市場

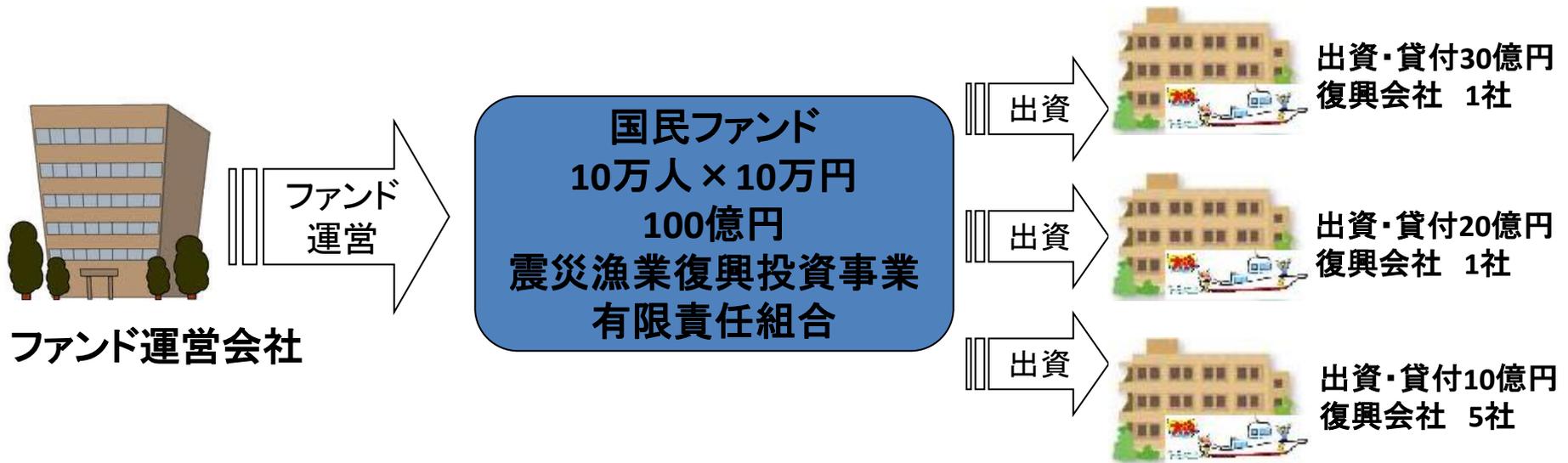
養殖

大学

地方

海外

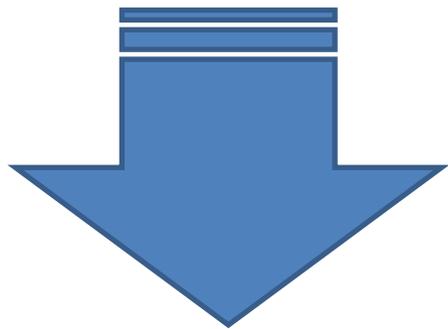
国民ファンドと水産業復興会社



- 10万円を10万人の国民から集める
- この100億円で漁業復興会社を7社設立する
- 経営者・社員は公募する(宮城県・全国・アジア)
- 政府機関、銀行、地元金融機関等と金融支援体制を持つ
- 地元の水産加工会社、漁協、漁師さんと連携体制を整える
- 大手水産加工会社にも参画してもらう
- 現物支給

お金をもらう＝責任・プロ意識

若者が仕事として関わる
若者を育てる仕組みを作る



東日本水産大学 設立

単位互換・インターンシップ
国内留学(学生・教員)
ワークプレイスメント
さかなくんの起用
地元漁業関係者の起用

オリーブあわび
サプリメント
フィッシュバーガー
(復興バーガー)

水産まち構想 in宮城

宮城で**捕り**
宮城で**作り**
世界で**売る**

宮城で捕る!!

→**漁獲・養殖**

宮城で作る!!

→**加工**

世界で売る!!

→**宮城ブランド**

“宮城”文化を構築する!!

EX：) ・フカヒレや鮑を使用したレストラン街を作る

- ・漁業の体験
- ・かまぼこ作り

etc...